

機械器具(21) 内臓機能検査用器具  
一般医療機器 頭皮脳波用電極 11440001

# コネクタ付き脳波用皿電極

再使用禁止 (ディスポーザブルの製品)

**【禁忌・禁止】**

1. ディスポーザブル製品は再使用をしないで下さい

**【形状・構造及び原理等】**

1. 構成と寸法

名称	コード	電極	直径	ケーブル数
ディスポーザブル コネクタ付き脳波用電極	DCCCCPE-21	Ag/AgCl	10mm	21
	DCCCCPE-23			23
	DCCCCPE-25			25
コネクタ付き脳波用電極	DGGGOGCE-21	Au	10mm	21
	DGGGOGCE-23			23
	DGGGOGCE-25			25
接続ケーブル	BECHAR-21	-	-	21
	BECHAR-23			23
	BECHAR-25			25

2. 外観図

コード	外観
DCCCCPE-21	
DCCCCPE-23	
DCCCCPE-25	
DGGGOGCE-21	
DGGGOGCE-23	
DGGGOGCE-25	
BECHAR-21	
BECHAR-23	
BECHAR-25	

3. 動作原理

皮膚表面に貼り付け、体表の生理電気活動をケーブルを介して電気診断機器または神経測定機器へ伝達します。

4. 仕様

コネクタ : Touch Proof 1.5mm DIN 42802

本製品では、以下のようなシンボルマークが使用されています。  
シンボルマークの示す意味は下表のとおりです。

	医療機器の2007/47/EECまでの改正を含む医療機器指令93/42/EECに準拠しています。		製造者
	カタログ番号		再使用禁止
	製造番号		ラテックス不使用
	使用の相談・指示		非滅菌

**【使用方法】**

1. 使用目的

電気生理活動の記録や電気刺激を目的とした、電気診断機器または神経測定機器と併せて使用されます。

2. 使用方法

- (1) 研磨クリーム使用して、電極を適用する領域の患者の皮膚を脱脂し、その部分を乾燥させます。
- (2) 導電性ペーストなどを使用して、皮膚に電極を貼り付けます。
- (3) 導電性ゲルを使用する場合、鈍い針の付いたシリンジに入れ、電極の穴に針を挿入し、電極カップにゲルを注入し、丸い動きで皮膚をわずかに擦ります。
- (4) 電極を刺激や記録のための検査機器に接続します。
- (5) 電極と皮膚のインピーダンスが高すぎないことを確認します。一部の電極インピーダンスが高い場合、(3)で説明されていることを繰り返します。

3. 使用上の注意

- (1) 使用した後に以下の方法で電極を掃除して下さい。
- (2) むるま湯と中性洗剤で電極についてペースト・ゲルを除去します。
- (3) 電極を傷つけないように、室温で電極を乾燥させます。
- (4) 病院で一般的に使用される2%希釈の製品で電極を消毒します。
- (5) 電極は酸化エチレンで滅菌できます。オートクレーブで電極を滅菌しないでください。
- (6) ディスポーザブル品の電極は非滅菌です。単一の患者でのみ使用してください。
- (7) 使用后、複合汚染を避けるために電極は廃棄してください。

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

〈外国製造業者〉

Spes Medica S.r.l.,

Via Europa Zona Industriale, 84091 Battipaglia (Sa), Italy

TEL : +39 0828 614191

FAX : + 39 0828 341788

〈製造販売業者〉

イーストメディック株式会社

〒920-0062 石川県金沢市割出町 702 番 2

TEL : 076-239-4761

FAX : 076-239-1771